

集中豪雨時等における情報伝達及び高齢者等の避難支援 に関する検討会

集中豪雨時等における情報伝達及び高齢者等の避難支援
に係る検討骨子(事務局試案)

- 1 避難勧告等の的確な判断と迅速な伝達についての仕組みの整備
 - ・ 避難勧告等において住民等がとるべき行動の標準化
 - ・ 避難勧告等の判断基準の策定
 - ・ 避難勧告等の発令方法の改善 等
- 2 避難勧告等の意思決定のための環境の整備
 - ・ 危機管理体制の標準化
 - ・ 防災教育・訓練を通じた危機管理意識の醸成
 - ・ 都道府県、気象官署、河川管理者等による支援機能の強化 等
- 3 災害時要援護者等への情報伝達体制の整備
 - ・ 災害時要援護者等への情報伝達体制の整備
 - ・ 災害時要援護者の特性に応じた情報伝達手段・機器の整備
- 4 避難行動支援の仕組みの整備
 - ・ 避難所の増設等の促進
 - ・ 避難行動支援の仕組み(避難行動支援プラン)の整備促進
 - ・ 災害時要援護者情報を共有する仕組みの必要性

第3回検討会での検討を踏まえて修正の上、
確定した後、公表

・各災害に応じた避難勧告等の判断基準
・災害時要援護者の避難支援について
先進的な市町村に対する調査
等についての更なる検討

避難勧告等の判断基準
の策定マニュアル

高齢者等
災害時要援護者の
避難支援ガイドライン

検討報告